

ノロウイルスによる感染症胃腸炎・食中毒を予防しよう

①調理前後、用便後手指を十分洗う。

②冷蔵庫で生の食材と調理済みの食材の保管はそれぞれ分けて行う。

③まな板、布巾、などはよく洗浄、消毒、乾燥、常に清潔に保つ。

④調理器具は、食材別、加熱品非加熱品別に専用のものを使い分ける。

⑤従業員の健康状態に常に気を配り、お腹の具合が悪い時など、直接食品に接触するような作業を控える。

⑥ノロウイルスは加熱により死滅する。貝類を生で食べることは避け、十分加熱する。

二次感染防止対策

①手洗い
石鹸を利用し流水のもとでの手洗い。

②消毒、加熱処理加熱
85℃、1分以上

③糞便や吐物の処理、汚染された恐れのある場所の消毒
・使い捨てマスク、手袋着用

しふき取る。

・付着した床やノブは家庭用塩素系漂白剤でふき取る。

・リネン類は熱水処理（80℃ 10分以上）

問合せ

苦小牧保健所保健予防係

☎ 0144-34-4168

狂犬病予防注射の徹底について

新聞報道などでご存知のことと思いますが、フィリピンからの帰国者で狂犬病の輸入感染の症例が確認されています。昭和32年までは日本の犬にもこの病気が流行しており、病気の犬に咬まれて亡くなった方も大勢いました。この病気が、発症してしまうと人も犬も助からない100%死亡する大変怖い病気です。

唯一の予防方法が、ワクチン予防接種で発症を未然に防ぐことなのです。日本には昭和33年以降なくなつた病気でありますが、今なお世界各地で、犬や家畜、そして野生動物に狂犬病が発生しており、感染動物に咬まれた人のうち、年間3万〜5万人が命を落として

います。日本には世界各地よりいろいろな種類の動物が輸入されており、このうち特に狂犬病に感染する可能性の高い動物である犬、ネコ、キツネ、スカンク、アライグマについて、動物検疫所で輸入時の検査が行われています。世界的に見て犬が人への狂犬病の感染源となるケースが圧倒的に多く、なるべく多くの犬がワクチン予防接種を受けておくことで、万が一この怖い病気が日本に進入した際、犬に流行が再びおきることを未然に防ぐことができます。

皆さんがお飼いになつていられるそれぞれの犬の予防接種をすることが、流行防止につながります。毎年1回（4月〜6月）の予防注射は犬を飼われる方、愛犬家の務めとお考えください。

狂犬病に関するホームページ「動物由来感染症を知っていますか？」
http://www.horth.go.jp/mhlw/animal/page_e/e03.html

「国立感染症研究所ホームページ」
http://idsc.nih.gov/jp/idwr/kansen/k03_18/k03_18.html

問合せ

住民生活課環境衛生係

☎ 2940

ご存知ですか？

家電製品の廃棄のしかた

皆さんは、家電リサイクル法をご存知ですか？平成13年4月から施行されたこの法律は、廃棄される家電製品の適正な処理とそこから発生する資源の有効活用を図るために製造メーカー・販売店・消費者が協力してリサイクルに取り組むために作られたものです。対象家電は、エアコン・テレビ（ブラウン管）・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機の4品目です。リサイクルするためには、専門的な知識が必要で、専門の業者が処理を行います。このため、一般ごみとしてはごみ処理場へは搬入もできませんし、個人でこれらを解体したのもでもごみとしての搬入は認められません。

家電4品目の処分方法は、買換えの場合、製品を購入する販売店に引き取りを依頼します。買換えではない場合、過去にその製品を購入した販

売店に引き取りを依頼するか、お近くに販売店がない場合は、役場住民生活課環境衛生係へお尋ねください。

なお、引取りを依頼する場合は、「リサイクル料金」と「収集運搬料金」がかかります。

問合せ

安平・厚真行政事務組合

☎ 3151

住民生活課環境衛生係

☎ 2940

4月より町広報配布日が毎月5日と20日に変更になります

□ 4月より町広報配布日が次のとおり変わります。
広報あびらの配布日は従来どおり毎月5日、笑顔（スマイル）は毎月25日が20日に変更になります。
皆様に15日間隔で情報提供を行うための変更です。ご了承ください。ご不明の点等がありましたら、下記までご照会ください。総務課総務係 ☎ 2511

笑顔（スマイル）1月号の配布日は、25日（木）、広報あびら2月号の配布日は、5日（月）が配布日となります。